

IPP関西支部 活動報告 第6号

2026年4月

日本包装管理士会 関西支部



日本包装管理士会
ipp
包装物流の
スペシャリスト集団。

会員相互の研究および連携により、会員の教養と包装物流
技術の向上を図ります。
国内外の関連団体と共に、包装物流諸問題の改善発展に
寄与します。
包装のプロを目指す専門家の集団として、公益性、国際性
の高い活動の実現を図ります。



IPPホームページに
アクセスして
ください！



活動報告①



ヤマトホールディングス

第60期包装管理士講座 合格記念ツアー

2026年2月18日（水） 14：00～15：30
ヤマトグループ 関西ゲートウェイ（大阪府茨木市）

全国3ヶ所（中部、厚木、関西）にあるゲートウェイの1つである関西ゲートウェイを、第60期包装管理士講座・合格者ともに見学した。PCで読み取った情報をもとに荷物を配送先ごとに仕分けていた。

また、納期短縮のため、ゲートウェイ内で家電や医療機器の修理などを請け負っている。

意外であったが、日本郵便や日本通運との共同配送を実施。

「宅急便」はヤマト運輸の商標登録。

集合写真



60期生を
囲んで



活動報告②

見学会 & セミナー

2026年3月5日（木）14：00～17：00

サラヤ株式会社大阪工場様
スマイル産業株式会社様

いのちをつなぐ

SARAYA

第 I 部 見学会 14：00～16：00

サラヤ(株)大阪工場様では、滅多に見れない石鹼製造の「釜」やその内部、また包装工程、ゼロカロリーシュガー「ラカント」の製造工程を見学。

また、スマイル産業(株)様ではボトル成型を見学した。



活動報告②

第Ⅱ部 セミナー 16:00~17:00

テーマ「SARAYAの環境に対する取り組みと歴史」

商品開発本部 副本部長 濱口慎治氏

1952年の赤痢対策や1961年のコップ不要の自動うがい器の販売など、キレイな状態で石鹼や消毒液が使用できる様に、容器・ディスペンサーを含めて開発してきた。

水質汚染防止のため「ヤシノミ」洗剤を開発したが、マレーシア・ボルネオ島でパーム畑開拓のため熱帯雨林が減少。ボルネオ島の動物保護のため、「ボルネオ保全トラスト」を展開。オラウータンやボルネオ象の保護に取り組んでいる。



ウガンダでの「100万人の手洗い教育」、長崎県対馬市と海洋プラスチック問題の解決に取り組んでいる。容器の詰め替え、薄肉化の他、海洋プラを原料としたペレットの開発を実施している。また「ラクラク紙パック」などもある。



SARAYA
100万人の
手洗いプロジェクト

ラクラク紙パック



人の健康や環境に責任をもって取り組んでいる企業姿勢が印象的であった。

活動報告③

第56回会員無料ミニセミナー

2025年3月25日（月） 15：40～18：00

大阪市立総合生涯学習センター第4研修室

（大阪駅前第2ビル5階）

「大阪・関西万博関連セミナー」



「大阪・関西万博」は累計入場者数2,500万人を突破し、盛況の内に終了。

第56回ミニセミナーでは展示された3企業が講演。

各展示企業での、

- ・ 思いを伝えるために苦戦しながら作成した展示やその反応
- ・ 海洋プラスチックへの問題提起とその取り組み内容
- ・ 万博で使用する物品の開発取り組みについて

講演いただいた！



1部「アスカカンパニーが大阪・関西万博で伝えたかったこと」

講師:アスカカンパニー株式会社

プロダクトマネージメントグループ

専門指導者 前川 明日香氏



大阪ヘルスケアパピリオン

「バイオプラスチックでREBORN」に1週間出展。

「ミライのふつうがここにある 快適な毎日を
スパウトパウチと一緒に」

樹木や枝葉の広がり、バイオプラスチック
の近未来や未来を表現。

環境問題の中でプラスチックは自然と共生す
る素材であることをPR。



2部「大阪・関西万博で加速する海洋プラ問題への取り組み」

講師: サラヤ株式会社 商品開発本部 開発統括部門

サステナブルデザイン開発部

部長 新谷 尚生氏



サラヤが取り組んできた、循環経済の取り組みの成果を「BLUE OCEAN DOME」パピリオンで表した。

講演では長崎県対馬市と取り組んだ、対馬モデルを説明。

海洋プラの回収・選別・乾燥から原料化（ペレット化）、商品化を紹介。

海洋プラからディスペンサーを開発した。

海洋プラは塩分や砂を含み、反りも発生

し困難であったが、開発が実現した。



対馬の海岸



海洋プラ
配合製品

消毒
ディスペンサー

あたらしい消毒のかたち
PROTEGATE
EXPO2025



別のパピリオンで
健康タイムマシンも展示



3部「未来に繋ぐ段ボールの可能性」

講師:株式会社高木包装

代表取締役社長 高木 美香氏

3層や2層の強化段ボールのみで、ディスプレイを開発し、万博に出展。

段ボールの段目や茶色など素材を活用し、大屋根リングをイメージできるデザインとなった。

9キロのディスプレイを置くことができ、184日の万博開催中は差し替えなく使用できた！
(部分的な修正はあり)

アジアスター賞や奈良新聞文化賞を受賞。

万博後は大阪や奈良県の自治体や顧客に寄贈し、展示されている。



活動報告④

日本包装管理士会 地域活動連絡会への移行

地域活動連絡会への移行は、2025年度を移行・試行期間とし、2026年度総会での正式決定を見据えて進めます。
関西としても、本部と連携しながら従来の事業活動継続のため取り組んでまいります。

「地域活動連絡会・IPP関西」

代表 : 桃川 公一

副代表 : 葛本 美智子、木野元 朝幸

事務局 : 桃川 公一 (代表と兼務)

運営メンバー

: 内田宏明、羽馬友子、古井真夫、濱口慎治 (新任)

顧問 : 下茂 和己

**引き続き、事業活動へのご協力、
ご参加をよろしく願います！**

懇親会

いつも大盛況です！



今後の活動ご案内（1）

定時総会

6月15日（月） 14：30～15：10

ハートンホテル西梅田 ガーデンキッチン（大阪市北区梅田3-3-55 B1）

議案

第一号議案

2025年度事業活動報告及び収支決算報告承認の件

第二号議案

2025年度監査報告の件

その他

支部解散、地域活動連絡会移行に伴う2026年度組織（案）及び
事業活動計画（案）について

*** 総会後に第17回W会との合同セミナーと交流会を行います。**

併せて、御参加お待ちしております。

今後の活動ご案内 (2)

第17回包装管理士会 & W会との合同セミナー

* W会：関西女性の包装研究会

6月15日(月) 15:30~17:30

ハートンホテル西梅田 ガーデンキッチン (大阪市北区梅田3-3-55 B1)

1) 「壁掛け便器の施工をアシストする包装材の開発」

講師：TOTO株式会社 衛陶設計部 衛陶生産設計第2G 森 咲希氏

2) 「コーヒーの包装について」

講師：UCC上島珈琲株式会社 R & D本部 容器・資材開発部 三川 津香沙氏

交流会 (任意) 17:40~19:30 (ハートンホテル西梅田)

参加費：

(セミナー) 包装管理士会・W会会員：1,000円、一般：4,000円

(交流会) 包装管理士会・W会会員：3,000円、一般：4,000円

今後の活動ご案内（3）

第57回会員ミニセミナー

* 開催日は確定、但し開始時間・場所などは変更の場合もあります。

7月28日（火） 16：00～18：00

大阪市立総合生涯学習センター第4研修室

1) 「100年培った魔法瓶技術を活用したステンレス密封真空断熱パネル」

講師： タイガー魔法瓶株式会社 南村 紀史氏

2) 「機能性段ボールの進化と防災段ボール開発の取組み」

講師： レンゴー株式会社 野崎 健吾氏

セミナー後は交流会（任意）も開催します。

今後も、見学会、テクニカルセミナー企画中です！

編集後記

皆様の御協力をいただき、2025年度の活動を無事に終えることができました。

皆様方に厚く御礼申し上げます。

また新たに2026年度が始まります。2025年度は大阪関西万博の開催や奈良県出身の高市早苗氏が日本初女性の内閣総理大臣に就任され、関西が盛り上がった一年でした。

包装管理士会も皆さんに楽しく役立つ情報提供や企画を行い、包装界を盛り上げて行きたいと思います。

2026年度も引き続き、宜しくお願い申し上げます！

・包装管理士資格を持っておられる方へ入会をお勧めしてください！

【セミナー、見学会へのご参加をお待ちしています！！】